序 章 「グローバルチャイナ」の現在 ··············· 樋口謙一郎··· I
第1部 経済・経営のグローバル化と中国社会 9
第 1 章 消費者問題——公正な消費環境の形成は可能か?—— … 田 雁…10
1. はじめに 10
 「消費者は神様」というまやかし 11
(1) 十字架に架けられた「神様」 <i>11</i>
(2) 何を食べれば良いのか? 12
(3)「共有面積」の不明朗 15
(4) 消費者の権利を守るコスト 18
(5) 「神様」を十字架から救い出すためには 22
3. 中国では高い「メイド・イン・チャイナ」 <i>25</i>
 (1) 米国とのギャップ 25
(2) 自動車輸出隆盛の裏にあるもの <i>26</i>
(3)「メイド・イン・チャイナ」の安さの秘密 30
(4) 輸入品はなぜこんなに高いのか? 34
(5) 他人の花嫁衣裳を作るのはもうやめよう <i>38</i>
 公聴会は誰のためのものか? 40
(1) 消費者を圧迫する値上げの連続 40
(2) 米国の電話代が中国より安い現実 41
(3) 独占企業による値上げの「黄宗義の法則」 45
(4) 年収10万元の発電所事務員 48
(5) 公聴会は誰のため? 52
第2章 市場経済——政府の関与と信頼性—— ······ 田 雁…58
1. はじめに 58
2. 参加か、それとも監督か <i>59</i>
(1) 一向に下がらない住宅価格の裏で <i>59</i>

目 次 iii

- (2) 地方政府の「行き過ぎ」と「誤り」 63
- (3) 地方と中央の駆け引き 67
- 3. 不明確な GDP *71*
 - (1) 信頼されない中国の統計 71
 - (2) 中国はなぜ市場経済国と認められないのか 73
 - (3) 単位収量 75t? 76
 - (4) 政府の信頼回復が第一 82

第3章 外資系企業――日系企業はなぜ好かれないのか?―― … 田 雁…88

- 1. はじめに――好調な外資系企業―― 88
- 2. しわだらけの日本企業 89
- 3. なぜ日系企業は好かれないか 93
- 4. 規則の物語 97

第4章 自動車産業と市場――自動車市場の巨大化と環境保護との両立――

- 1. 巨大化しつつある中国の自動車市場 103
 - (1) 2009年から米国と世界一を競う 103
 - (2) モータリゼーションへの突入 105
 - (3) 地方市場への広がり 109
 - (4) 輸入から輸出への転換 111
- 2. 中国自動車産業の「光と影 112
 - (1) 国内の市場を海外の技術と交換するための自動車産業政策 112
 - (2) 世界トップ自動車メーカーのほとんどが中国に進出 113
 - (3) 補完し合う外資系メーカーと地場メーカー 116
 - (4)「乱立」を特徴とする自動車産業 118
- 3. 深刻化する環境・エネルギー問題 *120*
 - (1) 厳しい環境・エネルギーの現状 *120*
 - (2) 「一発逆転」を狙う電気自動車開発戦略 124
- 4. 今後の展望 126

iv

(1) 途轍も	ないボ	゚゚テン	シャル	126

(2) 環境・エネルギーが制約になる 127

第5章 労働環境――中国の雇用制度と日系企業の労務管理―

······· 塩澤迅也···*131*

- 1. はじめに *131*
- 2. 採用と労働契約の実務 133
 - (1) 日系企業の採用経路 133
 - (2) 二元的な雇用市場 134
 - (3) 労働契約の実務 135
 - (4) 中国の労働契約制度の現状と課題 138
- 3. 非正規雇用の活用 139
 - (1) 日系企業による非正規雇用 140
 - (2) 労務派遣を取り巻く法制度の実情と課題 142
- 4. 社会保険への加入 144
 - (1) 5つの社会保険制度と住宅積立金制度 144
 - (2) 制度の現状 147
- 5. 労働紛争の特徴 149
 - (1) 日系企業と集団労働紛争 149
 - (2) 工会の現状と今後 150
 - (3) 労働紛争解決の仕組み 151
- 6. おわりに *152*

第6章 チャイナマネー――中国資本の台頭と日本の対応――

- 1. 2020 年のシナリオ *156*
- 2. 国境を越えたマネーの展開 *157*
- 3. チャイナマネーの日本進出 *160*
- 4. 日本人の対中認識と現実のギャップ 162
- 5. 濁流社会の構想 164

₹/X	- 1
	次

6. チャイナマネーをいかに利用するか――「損して得とる」のすすめ―― 166
Rife a full La PL Roll) for the co. La th
第 2 部 文化観と教育の未来
第7章 対外認識——「拝外」と「排外」—— ············ 田 雁···170
1. 羨望と憎悪の狭間で 170
2. イギリスの盗作が上海に <i>171</i>
3. 中国人にとってのクリスマス <i>174</i>
4. 故宮のスターバックス <i>177</i>
5. 文化認識の解放 179
第8章 教育改革と学生の就職――中国における「学び」と「幸せ」の間――
············ 田 雁···183
1. はじめに <i>183</i>
2. 進学が招く悲劇 184
(1) 学校に行きたい生徒、行かせてやりたい親 <i>184</i>
(2) 激烈な学費 188
(3) 政府の役割の消失 191
(4) 求められる教育の公平 <i>193</i>
3. 激烈さを極める就職事情 197
(1) アカすりに殺到する大学生 <i>197</i>
(2) 北京大学の首席修士の就職活動 198
(3)「単位人」の物語 199
(4) 「年をとったら引退すべき」 <i>201</i>
(5)「単位人」の転化 204
第9章 英語教育――英語エリート養成教育の現状と展望――
1. はじめに <i>207</i>

 $V\dot{I}$

- 中国の英語教育の概略 208
- 3. 学習指導要領に相当する諸文書の考察 209
 - (1)「英語課程標準」 209
 - (2) 「大学英語課程教学要求」 212
 - (3) 特徴のまとめ 213
 - (4) まとめ 214
- 4. 高校、大学における英語教科書について 214
 - (1) 中国の英語教科書 215
 - (2) 高級中学(高等学校)の教科書分析 215
 - (3)「新概念英語」-New Concept English (NCE) 216
 - (4) 高等学校教科書トピック分析 217
 - (5) 大学英語教科書の分析 217
 - (6) "A New English Course (NEC)" 219
 - (7) 大学教科書トピック分析 220
 - (8) まとめ 221
- 5. 中国の高校、大学における英語教育の現状――アンケート調査を中心に――

222

- (1) 英語学習者の動機 222
- (2) 外国語(英語)授業方法 222
- (3) 高級中学(高等学校)における英語授業 223
- (4) 高級中学での英語授業の状況 223
- (5) アンケート結果の概要(高級中学) 223
- (6) 大学における英語授業 224
- (7) アンケート結果の概要 (大学) 225
- 6. 考察 226
- 7. おわりに *228*

目 次 vii

第10章 香港と移民――香港在住コリアンの言語教育と言語使用――	
	235
1. はじめに <i>235</i>	
2. 香港におけるコリアンコミュニティの歴史 236	
3. 香港在住コリアンの言語教育 <i>238</i>	
4. 香港在住コリアンの言語使用 <i>241</i>	
5. 結論 243	
編者あとがき	246
執筆者・翻訳者紹介 ·······	248